

# ゼオライトについて

川畑秀雄

# ごあいさつ

---

Drs水素セレブ、Drs富士水素プレミアムは  
日本で取れる天然ゼオライトと牡蠣殻焼成カルシウムを  
特殊な機械による超ナノ化した世界で特別な製品です。

アメリカ発表された優れたゼオライトよりも優秀な日本のゼオライトを使用しています。

そこで、実際に【アメリカで発表されたゼオライト】の内容をどうぞ

川畑 秀雄

# 目次

---

ごあいさつ	・・・・・・・・	P.2
I. 天然ゼオライト	・・・・・・・・	P.4
II. 統合医療 (Integrative Medicine)	・・・・・・・・	P.7
III. ホリスティック医療	・・・・・・・・	P.10
IV. 米国統合医療学会が発表している 「ゼオライトの12の健康効果」	・・・・・・・・	P.11
おわりに	・・・・・・・・	P.25

# 【アメリカで発表されたゼオライト】の内容

## 天然ゼオライト（学名 Zeolite ギリシャ語/沸石/凝灰岩）

- ・ゼオライトは地球の火山活動により、高温、高圧の溶岩と水の相互作用により数千万年～数億年かかって生じた物質です。
- ・天然ゼオライトは、1756年スウェーデンの鉱物学者バーラーによって学術的に発見されましたが、アジアでは800年以上前から健康と幸福をもたらすものとして経験的に使用されてきました。（中国の皇帝が昔、家来に富士山から取れたゼオライトを特効薬として使っていたことを日本の能楽の話の中で出てきます。）
- ・ゼオライトは世界中で産出しますが、その結晶構造や成分の違いにより、約40種類が確認されています。
- ・ゼオライトは、結晶性の無機多孔質で均一な分子レベル細孔（約1億分の1センチ）のある特殊な分子構造をしています。
- ・ゼオライトを、米国FDAは、GRAS LIST（安全）として、また日本厚生労働省は、食品添加物として位置づけています。

# 【アメリカで発表されたゼオライト】の内容

## ゼオライトと医療研究

### 驚異の天然鉱物ゼオライト：Zeolite

#### ゼオライトの特殊な分子構造

ゼオライトは、ケイ素 (Si) とアルミニウム (Al) が酸素 (O) を介して結合した構造をしています。骨格構造中ではアルミニウム (+3価) とケイ素 (+4価) が酸素 (+2価) を互いに共有するため、ケイ素の周りは電氣的に中性となり、アルミニウムの周りは-1価となります。

この負電荷を補償するために、骨格中に陽イオン (例えばNa<sup>+</sup>) が必要となります。

この陽イオンは、他の金属イオン (H<sup>+</sup>, K<sup>+</sup>, Ca<sup>2+</sup> ・ ・ など) と容易に交換できます。

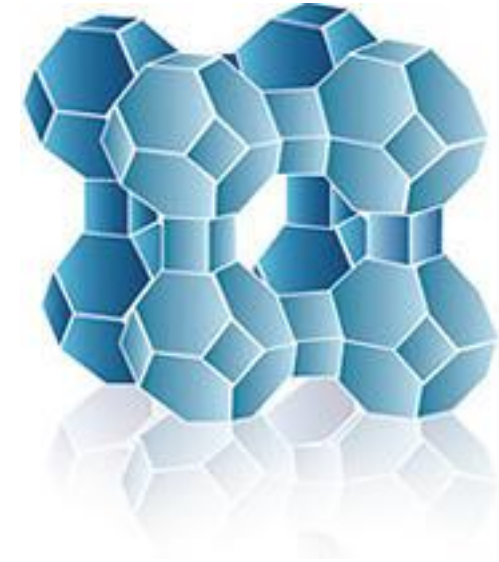
この陽イオンの種類によって、ゼオライトに機能性をもたせることができるようになります。

また、ゼオライトの骨格は、Si-O-Al-O-Si の構造が三次元的に組合わさることによって形成され、骨格中には分子レベルの穴 (細孔) が開き、水や有機分子などいろいろな分子を骨格中に取り込む (吸着) ことができます。

# 【アメリカで発表されたゼオライト】の内容

モルデナイト

モルデナイトとは天然ゼオライトのこと



- Japan Association of Zeolite ゼオライト学会
- British Zeolite Association
- International Zeolite Association
- The International Natural Zeolite Association
- Chinese Zeolite Association Zeolite の学会活動

# 【統合医療(Integrative Medicine)】 - 1

**統合医療 (Integrative Medicine) とは、**西洋医学による医療と代替医療をあわせ患者を治療することである。

米国ではアリゾナ大学の医学教授アンドルー・ワイルにより研修教育がおこなわれている。

日本では明治維新以前、西洋医学に類しない、漢方医学や鍼灸治療などを基にした東洋医学による伝統医療が行われていた。

維新以後は急速に西洋医学が導入され、日本の伝統医療は衰退した。

しかし昭和以降、一部の伝統医療の復旧を望む動きが起こり、漢方治療、鍼灸治療などは存続し続けている。

明治以降の大学における教育・研究は西洋医学に基づいて行われたため、医師の資格を持って医療を行う者は西洋医学医療を行い、漢方医や鍼灸師など日本伝統医療の流れを汲む者とは一般に相互の交流はなく、今日まで両者は並存している状態が続いている。

## 【統合医療(Integrative Medicine)】 - 2

これらの統合を意図した動きとしては、昭和58年（1983年）に、鍼灸を専門に研究する初の四年制大学である明治鍼灸大学が設立され、90年代の同学のスローガンとして「中西医結合」が掲げられた。

この動きの成果は未だ得られていないが、他方、「国際統合医科学研究・人材育成拠点の創成」と題するプログラムが2005年度の文部科学省科学技術振興調整費「戦略的研究拠点育成プログラム（通称：スーパーCOE）」に東京女子医科大学から申請され、採択された。

これに基づき国際統合医科学インスティテュート（International Research and Educational Institute for Integrated Medical Sciences：IREIIMS）が設立され、東京女子医科大学大学院に統合医科学分野が、また、医療従事者を対象とするチーム制統合医科学育成コースが設立された。

# 【統合医療(Integrative Medicine)】 - 3

また、東京女子医科大学付属東洋医学研究所では、医学生・医師への漢方治療・鍼灸治療の診療を、東京女子医科大学付属青山女性自然医療研究所では、気功治療、ホメオパシーなどの診療をおこなっている。

今日、日本統合医療学会(IMJ)、日本統合医学研究会、日本補完代替医療学会などが、統合医療の実現のための教育、研究などを進めている。  
NPO法人統合医療普及協会も活動を行っている。

**統合医療**は西洋医学に代替医療を加えることによって、病気の超早期発見や予防、根治、健康維持の増進などを目指し、医療費の削減効果が期待されている。

日本では通常 of 西洋医学による医療は健康保険でまかなわれるが、代替医療の大部分は健康保険が適用されない。

統合医療は西洋医学と代替医療の併用を行うため、保険診療と自由診療（保険外診療）を併用する混合診療となる。

2006年9月現在、混合診療は禁止されている。  
このため、自由診療が少しでも含まれる診療は全額が非保険扱いになるという問題がある。

## 【ホリスティック医療】

統合医療と似た概念としてホリスティック医療がある。

統合医療は、いわば足し算であるが、

ホリスティック医療(あるいはホリスティック医学)では、始めに全体ありきというスタンスをとるところに特徴があり、スピリチュアルな方法も排除せず、医師主導でなく、

患者が自ら癒すことを重視するとされる。

---

# 米国統合医療学会が発表している 「ゼオライトの12の健康効果」

---

## 【1】毒素をとらえて排出

～ 米国統合医療学会が発表している「ゼオライトの12の健康効果」

- Mt. Sinai School of Medicine Commonwealth, and the Environmental Working Group in 2003年の研究
- アメリカ人成人（91%の被検者から検出）167種類の有害物質が血液および尿から検出されたうち、76種類は発がん物質であり、94種類は神経毒性、82種類は肺障害、86種類はホルモン異常、79種類は先天異常を起こすものである。
- Environmental Working Groupの研究では287種類の物質を臍帯血から検出した。180種類は発がん物質、217種類は脳および神経系の毒物、そして208は先天異常あるいは発育異常を引き起こさせる物質である。
- **Zeolite**は重要な毒素である殺虫剤、除草剤、そしてプラスチックを除去する。**Zeolite**は肝臓における解毒機構であるグルクロンサン抱合のプロセスを促進させてphaseのglucuronidase機能を高める。これによって殺虫剤、除草剤、そして環境エストロジェンを体外に解毒して尿から排泄することが出来る。このプロセスによってアフラトキシン毒素も中和することができる。

- 食毒、鉛、水銀、カドミウム、ヒ素などを吸引。  
最大の死因のガンや心臓病の危険を減少させるのに劇的效果をもたらす。

chelation-like効果があり重金属(特に鉛、水銀、カドミウムそしてヒ素)、殺虫剤、除草剤、PCBs、そして他の毒素を体内から排泄する。

これらの毒素は多くの病気の発生に関連している。

それらは癌、アルツハイマー病などの神経疾患、自閉症そして認知症などである。

<デューク大学工学部鉱物研究所より2006年発表>

## ゼオライト と青野菜類のジュースによる絶食2週間による解毒効果

- Gabriel Cousens, M.D., M.D.(H) Diplomate of the American Board of Holistic Medicine, Diplomate of Ayurveda, & Director of the Tree of Life Rejuvenation Center

2週間の絶食で毒物は100%除去される

	<u>肝臓</u>	<u>乳房</u>	<u>脳</u>	<u>合計</u>
• 絶食前毒物量	8 4 5	8 7 6	8 7 5	2 5 9 6
• 1週間の絶食後毒物量	8 8	1 1 5	1 2 4	3 7 2
• 1週間後の除去率 (%)	9 0	8 7	8 6	8 7 (%)
• 2週間後の除去率 (%)	1 0 0	1 0 0	1 0 0	1 0 0 (%)

### 【3】発ガン物質を除去

～ 米国統合医療学会が発表している「ゼオライトの12の健康効果」

発ガン物質がDNAを攻撃する前にゼオライトは免疫系の働きを助ける。  
1オンスの防衛は1ポンドの治療に価する。

- Zeoliteは胃の中でnitrosamines を中和させる。  
nitrosaminesは加工肉に含まれ胃ガンを発生させる物質である。
- 胃酸の逆流を防止する。
- Zeoliteはアレルギーを起こさせるアレルゲンを捕捉するので  
アレルギー症状を緩和させたり重症度を軽減させる。
- 体を障害するフリーラジカルを吸収するので、ラジカルによる損傷を減少させる。

## 【4】消化を助ける

～ 米国統合医療学会が発表している「ゼオライトの12の健康効果」

主成分のケイ酸塩化合物は下痢を治すのに使用されている。

ケイ酸塩化合物はアンモニウムイオンを強く引き寄せるので腸壁から体に吸収されるアンモニアが減る。

さまざまな肉体活動のなかで消化を助けることは、排泄、胃酸過多、お腹の暖みや腸の不調を整える。

## 【5】ガンと闘う

～ 米国統合医療学会が発表している「ゼオライトの12の健康効果」

- フリーラジカルのうち最も強力なヒドロキシラジカル( $\cdot\text{OH}$ )を選択的に除去する。繊維状の微粒子がないので、ゼオライトは発ガン性ではないし、異変もしない。
- 自然界に存在する最も強力な癌予防および癌治療を行うことができる物質
- 末期癌で病院から自宅に帰らされた65人のうち51(78%)人から癌が完全に消失した。
- 予備的な研究ではあるが全の癌、白血病そしてリンパ腫の治療がZeoliteで可能である。
- マイナスチャージのZeoliteは体内で大量のプラスに荷電した癌を発生させる物質を吸着して、間接的に発ガン作用を抑制させる。その過程でZeoliteはわずかにプラスチャージされてくるとマイナスチャージの癌細胞に取り込まれてる。癌細胞にZeoliteが入るとP21遺伝子を活性化させる。この遺伝子は細胞サイクルの過程において癌を抑制する働きをあらわす。P21の活性化によって癌の生長シグナル抑制されて癌の増殖が止まる。

<ライフ・リンク製薬により2005年発表>

## 【6】PHを整える

～ 米国統合医療学会が発表している「ゼオライトの12の健康効果」

- ゼオライトの櫃のような構造は周りにある余分なイオンを交換する。  
これはからだの周りを保護する効果を発揮し、  
生理的なレベルでのPHの接近を規制する。
- Zeoliteの緩衝作用によってPHレベルを7.35 to 7.45のアルカリ側にすることが出来る。  
これは生体にとって最適な環境である。  
この体のPH域は免疫と脳機能に大きな良い影響を及ぼす。  
酸性血PH(7.34以下)は癌を発生させる準備段階である。
- 酸性の環境下では脳細胞の機能は低下し、うつ病、不安、痙攣発作、妄想、  
誇大妄想、幻視、あるいは変質精神痛が発生する。

- 効力のある超抗酸化物質は以下の基準に合わなければならない。
  - ・少ない量でも酸化の連鎖反応を阻止できる
  - ・フリーラジカルを除去する能力を失うことはない
  - ・必要なときには他の抗酸化物質を回復させることができる⇒ ★ゼオライトはこれらの基準をクリアしている。
- Zeoliteの抗酸化作用はユニークである。  
従来抗酸化物質は過剰なフリーラジカルを不対電子に吸収していた。
- 一方、ZeoliteはフリーラジカルはZeoliteの複雑な構造の中に取り込まれて不活化される。  
このようにZeoliteは従来抗酸化物質の作用を補うような機能をもつ。

## 【8】心臓血管系の強化

～ 米国統合医療学会が発表している「ゼオライトの12の健康効果」

- ゼオライトの檻のような形はフリーラジカルを捉え  
フリーラジカルの力を弱くして周りの組織の破壊を防ぐ。
- このプロセスは細胞膜を保護し、LDL血小板の集合を妨げる。

## 【9】免疫の強化

～ 米国統合医療学会が発表している「ゼオライトの12の健康効果」

- Zeoliteは、リンパ液と白血球の免疫系のコミュニケーションを助ける。異変型細胞や発ガン物質(障害のある細胞を含む)の検出、妨害、取り込む、抹殺、除去……。Zeoliteは抗ウィルス作用もある。Zeoliteは劇的な、生物的な構造を使用してさまざまな生理的な形でこのプロセスを手助けする。
- Zeoliteはウィルスの構成成分をトラップすることができるのでウィルスの増殖を阻止することができるので、広域のウィルスに対して抗ウィルス作用を発現することができる。

ウィルスはある種の生産ラインにのって複製されてくる。

そのラインの最期で完全なウィルスとなる**Zeolite**は、ウィルスの部品を

**Zeoliteのミクロな穴に**吸い込み吸着させてしまう。

(キレート作用はない) このような説明によって、なぜZeoliteが様々なウィルス感染に対して有効なのかの説明がつく。

効果が認められたウィルスはherpers virus 1,coxsachie virus B-5,ecco-virus7, and adeno virus 5,である。

帯状疱疹の40例が治癒しているが、疼痛がZeoliteを投与してから1 - 3日で消失している。

**抗ウィルス作用の発現は即時である。**

## 【10】細胞膜を防御

～ 米国統合医療学会が発表している「ゼオライトの12の健康効果」

- 皮膜組織の細胞は肌の細胞のように大きな器官、血管、膜を保護。
- Zeoliteは抗酸化ネットワークを連動して細胞膜を保護する。

## 【11】脳を明晰にする

～ 米国統合医療学会が発表している「ゼオライトの12の健康効果」

- 脳内の鉄が酸化するとアルツハイマー、痴呆症、パーキンソン病を引き起こす。
- Zeoliteは多段式に電子を誘発して、抗酸化ネットワークをつくる。  
Zeoliteは脳内のフリーラジカルをキャッチして速やかに排除することが確認された(アメリカの大脳生理学者イベット・デイチ)。

常用すると脳神経細胞が活発化することが期待できる。

(以上、動物実験で確認)。

## 【12】アダプトジェニックな特性 ~米国統合医療学会が発表している「ゼオライトの12の健康効果」

- アダプトジェンは健康科学の流行語。何でも対応する機能。順応性があるという意味。

体内に入った放射性物質・有害物質に万が一放射性物質を吸い込んでしまったり放射線に汚染されている食べ物を食べてしまった。

体内被曝が心配なので、体内から有害物質を取り除きたい方に米国ではオススメするのがゼオライトが有名です。

## おわりに

今回はゼオライトと牡蠣殻焼成カルシウムを配合し、体内で水素イオンを発生させる水素を広げることが世の中の為になると言う思いで14年間多くの日本人、ASEAN諸国のトップの方々にお伝えしていきました。

日本の皆様がDrs水素セレブ、Drs富士水素プレミアムを飲むことで私個人は新型コロナウイルスは怖くないのです。

メカニズムとしては体の外にどんどん出せるのではないかと思います。

14年間で多くの人を救ってきました。

これからも、もっと素晴らしい製品を作ることを心掛けていきます。

ありがとうございます。  
感謝しています。

川畑 秀雄